

報道関係各位

2026年3月18日  
株式会社 eve autonomy

**初の自主開催イベント「eve auto world 2026」にて、  
搬送の自動化を“荷役工程”まで拡張する新商品を発表  
～ さらに eve auto の最新の事例紹介としてトヨタ車体・ANA Cargo が登壇 ～**



株式会社 eve autonomy（イヴ・オートノミー、本社：静岡県磐田市、代表取締役 CEO：星野亮介、以下「eve autonomy」）は、初の自主開催イベント「eve auto world 2026」において、2026年3月18日（水）、メディア向け事業戦略発表会を開催しました。

当日は、物流・製造業界および自動車・ロボティクス分野を中心としたメディア関係者が来場し、eve autonomy の事業戦略発表に加え、トヨタ車体株式会社および株式会社 ANA Cargo による導入事例が登壇形式で紹介されました。

また本イベントでは、無人搬送サービス「eve auto」と連携し、自動移載を叶える新製品「eve auto LOADER（イヴオートローダー）」をデモンストレーション形式で初披露しました。

さらに、搬送対象となる台車の着脱を自動化する自動脱着システムのデモ展示も行い、屋外搬送の自動化をさらに拡張する新たなソリューションとして紹介しました。

#### ・「eve auto world」開催の背景

eve autonomy が提供する無人搬送サービス「eve auto」は、屋外環境に対応した自動搬送サービスとして、製造業や物流業の現場において導入が進んでいます。一方で、構内物流の自動化は単なる搬送の効率化にとどまらず、設備やシステム、パートナー企業との連携を含めた“物流全体の流れ”として設計することが重要になっています。

こうした背景のもと eve autonomy は、eve auto を中心に、物流の「動き（Move）」「流れ（Flow）」「つながり（Connection）」が有機的に連携する構内物流の姿を、ひとつの“World（世界）”として提示するイベント「eve auto world」を新たに立ち上げました。

「eve auto world」は、技術や製品だけでなく、導入事例やパートナー企業との連携を含めた物流の新しい姿を発信する場として、今後も継続的な開催を予定しています。

初開催となる「eve auto world 2026」では、その第一歩として、メディア向けの事業発表会と顧客向け商談会を実施。新製品の発表や導入事例の紹介、実機デモンストレーションを通じて、eve auto が実現する構内搬送の自動化の可能性を紹介するとともに、今後のさらなる展開に向けた“お披露目の場”として開催しました。

## ・新製品「eve auto LOADER」を初公開

eve autonomy は、無人搬送サービス「eve auto」と連携する自動移載装置「eve auto LOADER（イヴ オートローダー）」を開発しました。

製造業や物流分野では、屋外環境に対応した無人搬送の導入が進んでいます。一方で、搬送後のパレット受け渡し工程には人手作業が残るケースが多く、構内物流の完全自動化を実現するうえでの課題となっていました。

また、eve auto 車両が所定位置に到着した後、荷物の積み下ろし作業者の到着を待つ必要があるため、車両が待機状態となり物流が一時的に停止するなど、時間的ロスが発生するケースもありました。

「eve auto LOADER」は、eve auto 車両と各種設備または指定エリアを接続し、パレット移載工程を自動化する装置です。

生産ライン設備への投入に加え、所定位置への自動デポジット（置き渡し）にも対応し、現場レイアウトや運用条件に応じた自動化構成を可能にします。

本製品の導入により、構内物流におけるラストワンマイルの課題を解消し、省人化・安全性向上とともに物流全体の最適化に貢献します。

- eve auto LOADER 紹介ページ：[https://eveautonomy.com/eve-auto-loader\\_20260318](https://eveautonomy.com/eve-auto-loader_20260318)

## ・導入事例紹介

イベントでは、実際に「eve auto」を導入している企業として、以下の事例が紹介されました。

### 1. eve auto 初の大型導入：トヨタ車体での構内物流自動化

大手自動車関連メーカーであるトヨタ車体において、eve auto として初めてとなる大型導入が実現しました。

本事例では、工場構内における部品や資材の搬送工程に eve auto を導入。屋外環境での長距離搬送を自動化することで、これまで人手やフォークリフトで行っていた搬送業務の効率化と安全性向上を図っています。

本事例は、製造業における構内物流自動化の具体的なモデルケースとして、eve auto の活用可能性を示す取り組みです。

- トヨタ車体導入事例動画：[https://youtu.be/0W37\\_zlG25g](https://youtu.be/0W37_zlG25g)

### 2. 新領域「空港」への導入：ANA Cargo での屋外搬送活用

eve auto は、ヤマハ発動機の浜北工場を皮切りに、これまで主に製造業・物流業を中心に導入が進んできました。その流れの中で今回、新たな活用領域として空港物流分野での導入事例として、

ANA Cargo への導入を紹介しました。

空港貨物施設では、広大な敷地内での貨物搬送や拠点間の移動など、屋外走行を含む多くの建屋間搬送業務が発生します。また、施設内では人の往来に加え、既存の搬送設備（AGV）や各種車両が行き交うため、人・車両・設備が混在する環境でも安全に共存できる搬送システムであることが重要視されています。

eve auto は、こうした環境において人や既存設備、車両などと安全に共存しながら運用できる屋外無人搬送システムとして評価され、ANA Cargo に導入されました。

本事例は、これまで主に製造業・物流業を中心に展開してきた eve auto にとって、空港物流という新たな産業領域への展開となります。空港のような複雑な運用環境においても活用可能な屋外搬送ソリューションとして、新たな自動化の可能性を示す取り組みです。

- ANACargo 導入事例動画：<https://youtu.be/jFwjNfqLYVE>

## 開催概要

イベント名：eve auto world 2026

開催日：2026年3月17日（火）～19日（木）\*メディアのお披露目会は18日（水）に実施

会場：東京都立多摩産業交流センター 東京たま未来メッセ

主催：株式会社 eve autonomy

協賛企業：ヤマハ発動機株式会社 / 株式会社ティアフォー

-Platinum Partner-

岡谷鋼機株式会社  
株式会社山善

-Gold Partner-

北菱電興株式会社  
ifm efector 株式会社

-Silver Partner-

AutoL 株式会社  
株式会社トラウム

## 自動搬送サービス「eve auto」



eve autonomy は工場や物流施設向けに、主に屋外における事前の設備工事を必要とせず自動搬送システムの導入を実現するソリューション「eve auto®」を提供しております。屋外環境においては、段差や坂道などの路面環境に加え、雨や日照の天候条件など、屋内より厳しい環境での運用が求められます。

eve auto®は、高い信頼性により全国で活用されている EV カートと、一般公道においても活用される最先端の自動運転技術を活用し、雨天や夜間でも工場等の敷地内屋外環境で自動運転レベル 4 での無

人搬送運用を実現しているため、24 時間稼働が求められる施設での運用も可能です。現在、全国約 60 拠点・90 台以上が稼働しています。

#### 【主要スペック】

製品名	eve auto(イブ・オート) FG-01
寸法／重量	全長 2,275×全幅 1,105×全高 1,885(mm)／483kg
最大牽引重量／積載重量	1,500 kg／300kg
駆動方式／バッテリー	DC モーター／リチウムイオンバッテリー（スペア交換可能）
最大走行速度	手動運転時 19km/h、自動運転時 10km/h
最大登坂性能	9.6 度（17%）無負荷・手動運転時、 6.8 度（12%）積載 300kg・自動運転時
安全機能	レーザーセンサーによる障害物検出と停止、バンパーセンサー、緊急停止スイッチ
自動運転機能	自動運転レベル 4（自律移動、交差点横断・右左折、障害物検出による一時停止）
主な管理機能	FMS（フリートマネジメントシステム）：PC、タブレットで利用可能なクラウドシステム 走行ルート設定、停留所設定、ステータス監視、走行開始・停止制御
設備連携機能	eve auto connect による自動シャッター連携、信号機連携、パトランプ連携 等

- ・ eve auto 製品・サービスページ：<https://eveautonomy.com/service>
- ・ 導入事例紹介ページ：<https://eveautonomy.com/casestudy>

#### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 eve autonomy セールス&マーケティング部

TEL：0538-40-9170

Mail：[mk@eveautonomy.com](mailto:mk@eveautonomy.com)

Web：<https://eveautonomy.com/contact>

#### 【報道用資料】

発表資料、製品画像

<https://kyodo-pr.box.com/v/eveautonomy0318>

#### 株式会社 eve autonomy

本社：静岡県磐田市大瀬 868 番地 1

代表取締役 CEO：星野 亮介

HP：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は「今日から自動化」のスローガンのもと、工場や物流施設での屋外搬送業務の無人化を実現するサービス「eve auto®」を提供しています。私たちのビジョンは、すべての「働く」に彩りを加え、人々がより豊かで楽しく、喜びに満ちた人生を歩むことができる社会を実現することです。世界最先端の自動運転技術と、長年にわたり培われた品質・信頼を基盤に、世の中の「運ぶ」をアップデートし、新たなワークスタイルの創出に貢献してまいります。

「愛ある者であれ」。この価値観を胸に、私たちは人間らしいアプローチでチーム、事業パートナー、お客様と接し、持続可能で豊かな未来を共に築いていきます。